

貧酸素水塊速報

(2005年)

千葉県水産総合研究センター(編集)

神奈川県水産技術センター

内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

協力:海上保安庁海洋情報部

協力:千葉県環境研究センター

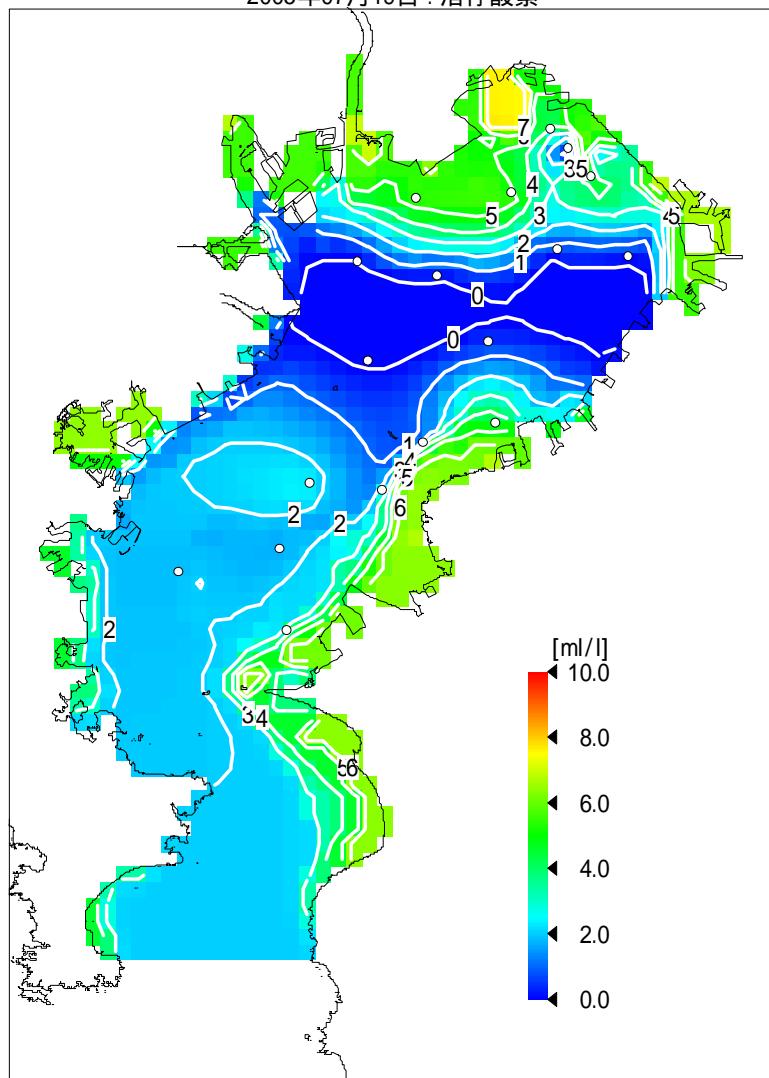
協力:東京都環境局

協力:第三管区海上保安本部

15日から吹いている南よりの風のため、表層水が湾奥に運ばれて、底層まで酸素の多い水が分布しています。これは一時的なものなので、風が弱まり次第湾奥は貧酸素化します。中央部では貧酸素化が強まり、無酸素水塊の範囲が広がっています。注意してください。富津岬より南側は今回観測点がないため、表示精度が低くなっています。

盤洲以北では濃厚な赤潮が発生しています。プランクトンの種類は前回発生していた渦鞭毛藻のプロロケントルム (*Prorocentrum minimum*) に珪藻のニッチア (*Nitzchia pungens*)、キリンドロテカ (*Lcylindrotheca closterium*) が加わりました。

2005年07月19日:溶存酸素



底層の溶存酸素量分布(m///:速報値)
平成17年7月19日観測分

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5m///	貧酸素水
30 ~ 40%	2.0m///	魚類に影響
	1.5m///	貝類危険
	1.0m///	
10%	0.5m///	